

ひらめき! やるきメデス

執筆・神崎啓史（麻布個人指導会）／題字イラスト・TOA

低・中学年からチャレンジ

中・高学年にオススメ

高学年もガンバレ



わたし
私と
いっしょに
かんが
えてね



君は
と
解ける
かな？

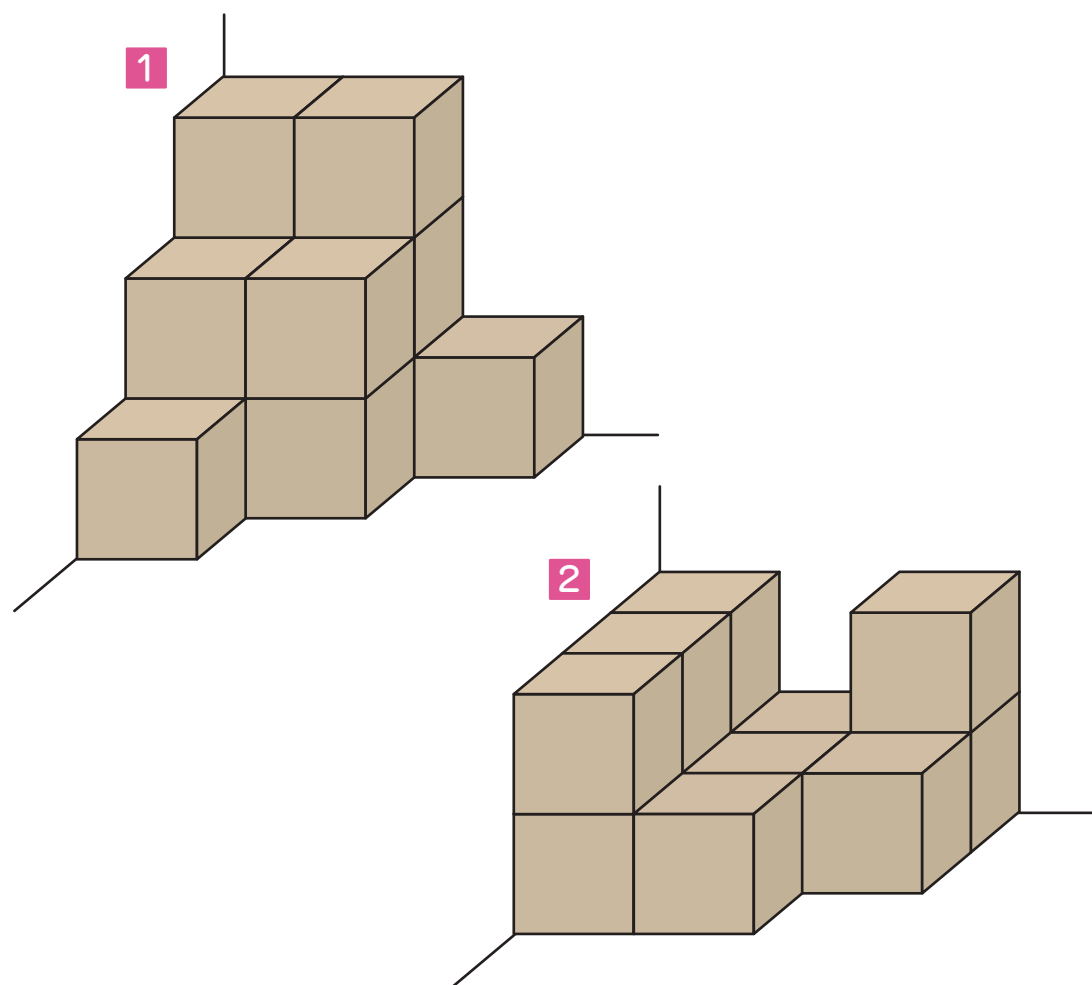


ヒントも
見ながら
挑戦しよう

1



右の1、2のように、部屋のすみに箱が積んであるよ。箱はどれも同じ大きさで、角がぴったりそろっている。それぞれ箱は何個あるかな？



もしかすると
宙に浮いている箱も
あるかも？

積んであるってことばを
すなおに信じようよ…

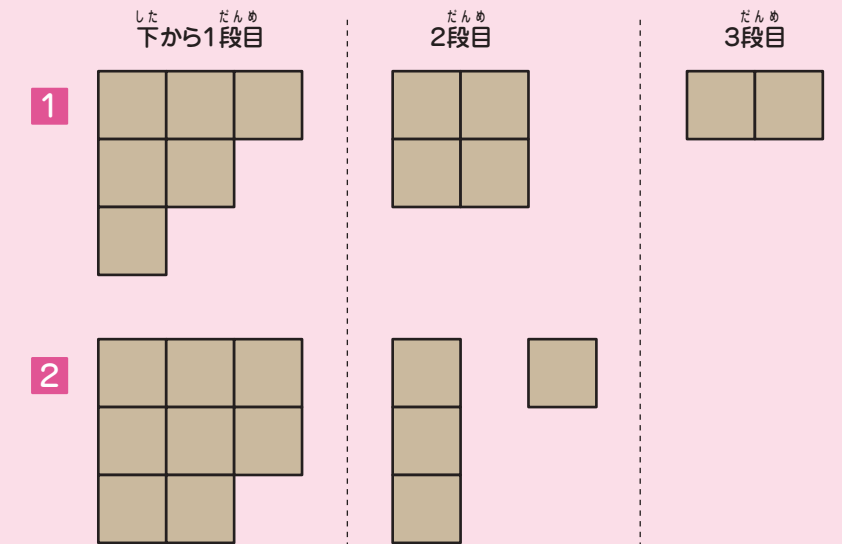


1

こたえ

1 12個 2 12個

それぞれ、つぎのように箱がならんでいます。問題の図で見えていなかったところも上の段から想像しましょう。



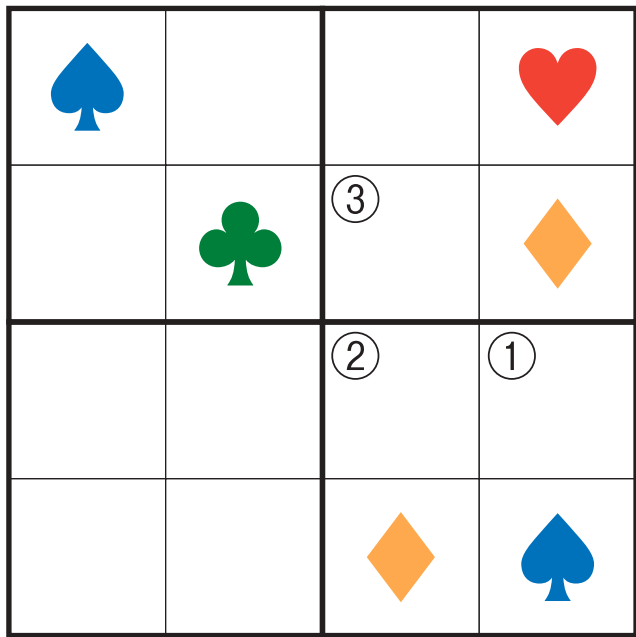
2



右のようなルールでマスに♠、♥、♦、♣のマークを入れて、図を完成させよう。

ルール

- たて一列にならぶ4マスには4種類のマークが1個ずつ入る
- 横一列にならぶ4マスには4種類のマークが1個ずつ入る
- 太線でかこまれた4マスには4種類のマークが1個ずつ入る



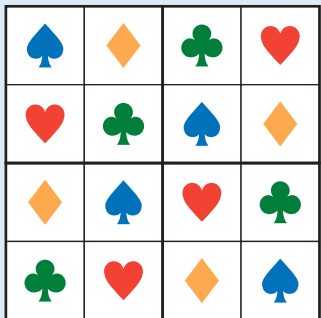
①はわかったよ
あっ ①がわかると
②もわかるね

ふたつのルールを
組み合わせると
③もわかるのじゃ
考えてごらん



2

こたえ



①のたてのならびに♠、♥、♦があります。①には、のこる♣が入ります。

つづいて②に注目。太線でかこまれた4マスに♠、♦、♣があります。②には、のこる♥が入ります。

それでは③に注目。たてのならびに♥と♦、横のならびに♦と♣があります。たて・横どちらも同じ種類のマークは1個しか使えないことから、③には、のこる♠しか入れられません。

①～③を応用して、最後まで考えてみてください。

◇次回は27日（月）に掲載予定です。